

ナヌムの家より:遺族による横断幕に関して

ナヌムの家より矢嶋です.

本日、新運営陣側について動いている故ハルモニ達の遺族とその関係者らしき人たちがやってきて、横断幕を歴史館の壁に打ち付けました。内容は”日本軍’慰安婦’被害ハルモニがいらっしやるところに日本人スタッフが、どういふこと?”というものです。こういうことは運営陣の許可を取らずにできないことです。しかもひもを使って上から掲げなければならぬところに、わざわざドリルで穴をあけて打ち込んでいます。「ナヌムの家運営正常化のための推進委員会」の名前で出した横断幕ですがどんなグループなのか私たちにもその実態はわかりません。

京畿道による合同調査の最終結果が出る前にもかかわらず新運営陣たちは一部の遺族を取り込んで、このようなこともさせています。

実際どのようになっているのかご覧になりたい方は以下のリンクより写真で確認することが出来ます。

<https://www.facebook.com/nanumnoie>

今月中には調査の最終結果が発表されるとのことですので、内容が分かり次第みなさんにお伝えしたいと思います。